

《 卒業生は今 》

－ 漁業に就職して感じたこと －

漁業高等学園では、昭和 45 年の設立以来、昨年度までの卒業生は 931 名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.56 Sくん（平成 29 年 3 月卒・機関専攻・現 21 歳） 遠洋かつお一本釣り漁船

Q 仕事の内容は？

- ・ ワッチ（当直含む）、ソナー当直、魚釣り、デッキの仕事、シニモノ（魚艙内から死んだ餌イワシを除去すること）、壊れ物の修理等

Q 大変な事は？

- ・ 朝が早く、終わるのが遅いこと
- ・ その場での判断が求められること
- ・ 当直明けの仕事

Q 良いと事、楽しい事は？

- ・ 2 年目で仕事が少しずつ分かるようになったこと
- ・ 魚釣りや壊れ物の修理

Q 学園在学中の思い出は？

- ・ 遠泳、スキューバダイビング、マラソン大会

Q 学園で学んだ(身に付けた)事で、現場で役立っていることは？

- ・ ロープワーク（本結び、二結び、もやい結び、刺し継ぎ）
- ・ 無線の講習

Q 学園を出て良かったと思うことは？

- ・ 漁師間の縦の繋がりや他船との横の繋がりがあったこと。

☆ 在学生にアドバイス

- ・ やる気がある人
- ・ 状況により正確な判断ができる人

（令和元年 6 月 13 日）